



iVision 上海の劉婉茹氏

あること。自社資産が不要で、保守を含めた月額制サービスであるため、短期間・低コストでの導入が可能。複数拠点への導入が容易であるため、小規模からスタートし、事業の拡大に合わせて効率的に横展開していくことが可能です。3つ目は「モバイル対応」です。いつでも、どこでもデータの入出力が可能で操作性にも優れています。4つ目は「優れたBI機能」です。一般的にBIの開発には膨大な費用と時間がかかる上、大量データ処理によるレスポンス遅延が課題になります。BYDはメインメモリ上にデータを保持する「SAP HANA」の技術を使用し、高レスポンスを実現しています。リアルタイムに様々な角度から経営数値を把握・分析することができ、

多くの日系企業に適合するシステムと言えますね。

劉 BYDは①中国複数拠点で経営の標準化、効率化、統合を図り

——菱商（上海）貿易は、三菱商事グループ100%出資の機械販売会社です。

簡東杰氏 当社はマシニングセンタや研削盤、複合加工機、放電加工機、レーザー加工機など各種工作機械の輸出入および国内販売とアフターサービスを行っていません。製品は日本からの輸入が多く、キタムラ機械や中村留精密工業の中国総代理店にもなっています。納品先は、建機関連メーカーや自動車部品メーカー、金型メーカーが中心です。日本の工作機械は加工精度が高いことから日系現地法人だけでなく、中国系企業向けの取り引きも多いです。当社は機器の販売だけでなく、製品の据付・保守・操作指導等のサービスにも力を入れています。また、機械本体および部品の在庫による短期対応やファイナンスも提供しており、お客様から高い評価をいただいています。

——システム導入の背景とBYDを選択した理由について教えてください。

簡 当社はBYDを導入するまで市販の中国パッケージソフトを使用していましたが、中国仕様の同パッケージはわれわれ日本式の業

たい、②信頼性の高いシステムへの移行を考えている、③ITの専任体制や固定資産の保有を抑えたい、④リアルタイムの数値に基づいた経営分析を強化したい、といったお客様に向けたシステムと言えます。

簡 特に③はパッケージ選定の大きなポイントとなりました。当社には専任のIT担当者がいません。IT担当者を雇っても、離職やブラックボックス化のリスクを抱えてしまいます。BYDはバックアップやデータリカバリ、保守などのサービスも含めてサービス化されているため、ITの専任体制を敷く必要がない点が魅力でした。

——昨年の11月、BYDを当初の予定どおりリリースしました。

簡 本システムの導入は要件定義からテスト、データ移行、ユーザー教育を含め、約5カ月で完了しました。極力BYDの標準機能を活用し、必要最小限の追加開発で、短期・低コストでの導入を実現しました。

簡 iVisionは当社要件や予算、導入期間を考慮した最適な提案をしてくれました。開発の過程で生じやすいリスクを事前に示してく



菱商（上海）貿易の簡東杰氏

務と合わない部分もあり、機能の不足や使い勝手の悪さを感じていました。中国事業が拡大する一方、限られた人員で効率的に運営することも求められており、システム刷新が喫緊の課題となっていました。さらに、セキュリティ対策やコンプライアンスへの対応も課題でした。

そんな中、iVisionから提案されたのがBYDでした。導入の決め手は、クラウドサービスでハード等の資産を持つ必要がなかったことに加え、想定内の導入費用で、短期間での導入が可能だったことです。また、アフターサービスを含む充実した機能、定期的なシステムアップグレードによる継続的な機能改善・拡張、高度なセキュリティ、安定したレスポンスなど

れたため、導入も円滑に進めることができました。

——リリースから半年が経過しましたが、業務への効果はいかがですか？

簡 決算に要していた期間・業務量が大幅に減り、コスト削減に繋がっています。また、日常業務をシステム化したことで、営業部と管理部でエクセルに二重入力していた作業がなくなり、業務を効率化できました。また、作業の個人依存から脱却でき、ITリスクも減らせました。機械販売業務のデータ一元化、複数諸掛の会計処理や中国会計基準への対応、さらには、各案件の収益をリアルタイムで把握することも可能となりました。

——成功要因は何だったのでしょうか？

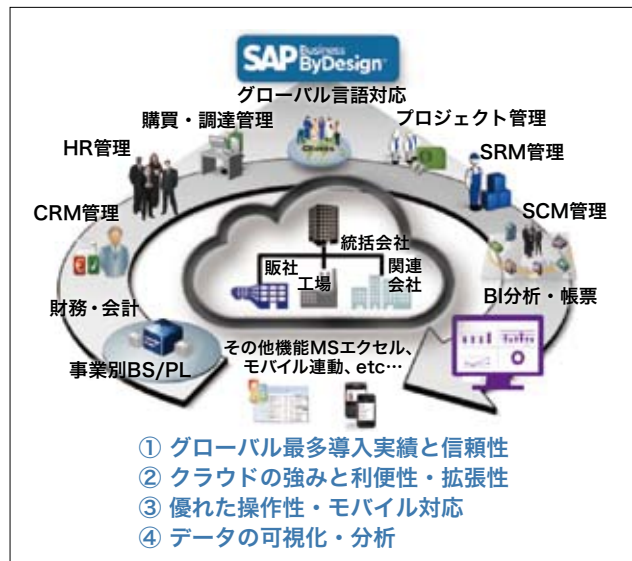
劉 一番は既存業務に囚われず、「業務改革を推進する」という菱商の経営層のリーダーシップと強い意志だと思っています。また、業務に精通するキーユーザーのPJ参画や、スケジュールやタスクを各メンバーが厳守すべく取り組めたことも大きいと考えます。さらにPJ開始時からデータ移行の重要性を喚起し、十分な準備期間を確

もポイントになりました。

——BYDの特徴は何ですか？

劉婉茹氏 BYDはマーケティング、顧客管理、受発注から在庫・生産管理、財務会計、プロジェクト（PJ）管理、人事、経営分析など、企業の主要業務を統合的にサポートできるクラウド型のERPソリューションです。

BYDの特徴は4つあります。1つ目は「ERP世界最大手のSAP社製品」であること。世界中で蓄積されたノウハウに基づく豊富な機能を備えており、業務全体の標準化・効率化が図れます。2つ目は「クラウド型のサービス」で



保することでPJ遅延のリスクを最小化したほか、類似業務を行っている関連会社にヒアリングをすることで、事前に課題や解決方法を確認できたことも成功要因の一つだと思います。

簡 私は、iVisionのメンバーのPJに向かう姿勢が大きかったと考えています。最後まで粘り強く責任を持って取り組んでくれたからこそ、決められた期限、予算の中で達成できたのだと思います。

——今後のBYD活用の計画について教えてください。

簡 当社は今年、設立から10年を迎えました。中国の複数拠点への対応等、さらなる事業拡大に向け、次の10年を支える基盤が整いました。日々蓄積されていく大量データをBI機能で分析することで、経営戦略・営業戦略の立案、業務改善の推進に役立てていきたいです。

菱商（上海）貿易
 ■上海市徐匯区古美路1658号6D-1楼
 ☎021-6351-3030
 🌐www.ryosho.net.cn

iVision 上海
 ■上海市浦東新区峨山路91弄100号
 陸家嘴軟件園2号楼9F
 ☎021-2080-9627
 🌐www.ivision-china.cn